

日本バプテスト連盟 全国壮年会連合

東京地方壮年連合通信 vol.74

TOKYO SOHNEN RENGHO TSUSHIN

2017年6月15日

『人を育てる壮年の背中と言葉』

経堂バプテスト教会牧師 間瀬善彦（まぶち よしひこ）

東京地方壮年会の皆様には、大変お世話になっております。以前伝道隊を送っていただいたり、教会の印刷物「教会短信」の地域への配布のために奉仕していただき、感謝しています。

わたしは20歳の時に、初めて教会に行きました。それまで聖書を読んだことがなく、キリスト教会がどのような所であるかも知りませんでした。代々神主をしていた家に生まれたわたしは、キリスト教に対する偏見や誤解がありました。今思うと、教会でずいぶん失礼な質問もしました。そのようなわたしがイエス・キリストを人生の救い主と信じることができるようになるまでには、教会の人たちの熱心な祈りがあったことと思います。

1年後、バプテスマを受けて教会員となったわけですが、実際の教会生活は、信仰の先輩たち（壮年会や女性会）の姿から学んでいきました。特に記憶に残っているのは、ある壮年の方は会社の課長でしたが、直接の上司の部長からいじめを受けていました。退社時間に帰ろうとすると、急に部長から今日中にやっておくようにと仕事を命じられ、家に帰れなくされるなど。今で言うパワハラです。でもこの方は、主日の礼拝を守ることを一番大切に考えていました。仕事の忙しい時、土曜日遅くまで仕事をし、日曜日の主の日は時間を空けて礼拝に出席し、礼拝後また会社に出勤されていました。信仰生活間もないわたしはその方の姿から、主日礼拝の大切さを少しずつ学んでまいりました。また、求道者の時、礼拝が始まっているのも気づかず、受付で大きな声で話をしていて、別の壮年の方に叱られたことがありました。今思えば叱られて当然なことです。叱られたことをむしろ良い思い出として覚えています。

わたしも含めて壮年は、教会の若い方たちから学ばれる対象となっているのではないのでしょうか。これからも壮年の方たちの働きは尊いものがあると思っています。

発行人：東京地方壮年連合会長 山田誠一

編集人：佐藤洋二

2017 年度 地方連合壮年会等代表者会議 報告

恵泉バプテスト教会 竹下 達也（たけした たつや）

5/12(金)～13 日(土) 連盟事務所にて行われた、地方連合壮年会等代表者会議に東京・南ブロック委員として、初めて陪席させていただきました。貴重な機会を与えてくださったことに感謝するとともに、以下報告を致します。

会議では、昨年度の活動と一般会計・奨学金会計の報告、そして今年度の活動報告と来年度の活動計画・予算案について協議がなされました。現役員の最終年であったことから、これまでの活動を総括しつつ提言を残し、また代表者会議の運営などこれまで経験を活かして改善すべき課題は整理しておこうと、努力されたことを感じました。

今年の第 5 2 回全国壮年大会は、北関東地方連合（天城山荘 8/24(木)～26 日(土))、来年は東北地方連合（尚絅学院大学を予定 8/17(金)～18 日(土))、再来年は神奈川地方連合（ほぼ決定）とバトンが渡っていきます。昨年度取り組まれた 4 つの WG の答申を、大会で全員共通の課題として、如何に掘り下げて議論していくのか苦心されており、大会での闊達な話し合いが期待されます。

4 つの WG プロジェクト	
献身者を生み出す教会 （中四国・関西・中部担当）	新任牧師と協働する教会 （九州担当）
全国大会開催の方法について （神奈川・東京・北関東・東北担当）	奨学金制度の充実をめざして （理事及び奨学金委員会並びに有志）

議案のなかで重要と思われるものは、

I. 「奨学金制度関連規定の修正に関する件」

2 種奨学金を貸与から給付へ変更したことを細則に反映させたものです。ちなみに、給付への変更に合わせて配偶者特別加算、子ども特別加算、図書援助費を充実させた結果、ここ数年ほぼ同額のままの献金額が続けば、今後も収支差損は奨学金会計の課題として残り続けます。

II. 「壮年連合規約細則改正に関する件」

代表者会議と分けて神学校献金推進委員会議を別途開催し、献金推進の活動を活性化させます。

これまで神学校献金推進委員や陪席が許されていたブロック委員は代表者会議の構成員から外れ、代表者会議はスリム化します。一方で第 3 条に、「各地方連合壮年会長並びに各地方連合神学校献金推進委

員は、神学校献金推進のために課題を共有し協力する。」が追記され、献金推進活動を各連合内でより活性化させることを目指しています。

III. 奨学会会計のあり方について

神学生が卒業後4年以上伝道者と立っていることが適えば、一部の返済が免除されるため、貸与している奨学金を貸借対照表上でどのような考え方で計上していくのか課題です。貸倒引当金というか恵みの引当金を立てて資産規模を正常化しておかないと、実質的な資産額から乖離しているとの懸念があります。

IV. 代表者会議の運営の変更

WGとプロジェクトと並行して代表者会議の運営のあり方について議論がされています。より効率的な運営を目指し、代表者会議が総会の一部機能の代行を担う体制を模索しています。

その他、女性献身者に対する教会の受け入れ態勢についてもやや議論が足りない気がしましたが、一方女性連合が別枠で女性献身者に奨学金支援をしていることなども初めて知り、勉強になりました。

会議の中では、神学校献金推進委員の組織上の位置づけや壮年会連合の運営について、時に激論が交わされました。壮年会連合は、全国2,466名の壮年を代表し、多様な奉仕で支えられた働きで、多くの構成員の意見の集約や運営は大変な困難が伴います。組織の運営は、それぞれの奉仕の立ち位置によって見え方は異なります。

復活のイエスは弟子たちに多くのことを語り、そして聖霊のことを告げ、突然天に上げられていきました。世にある多くの苦労、課題に時に足がすくむ思いがする私たちです。このような時代にあって、「世の不安」

「世に打ち勝つ信仰」がこの聖霊の働きによって与えられています。組織を運営するのも、人生を乗り切っていくのも、聖霊を通して私たちの間で働いていらっしゃるイエスの支えにあると思います。聖霊の働きによって力を与えられなければ、この世的な価値観のなかで組織が運営されるでしょう。それは私たちの組織に期待されているものではありません。

我々にとって壮年連合は、神の霊によって祈りを持って運営される場であると思います。プロセスをどう変えても、本来力のない弱き者の集まりでしかない組織でも、聖霊の働きによって強くされたの者の集まりであるのなら、議論は深まりしっかりした体制が構築できるものと思います。

天城山荘の大会を、みんなで祈り再会を楽しみにしています。

第52回全国壮年大会 in 天城のお知らせ

北関東地方連合壮年会

第52回全国壮年大会 in 天城は、早涼の天城山荘、2泊3日のゆったりしたプランで、参加者の皆様の相互の交流を第一に計画されています。

朝の祈り会に始まり、懇親と交流の時間、恵の分かち合い、壮年の課題共有の時間、神学校と賛美の夕べ、提唱の時間と、全国から集められる参加者の皆様が、十分に語り合い、分かち合える時間を充実させています。また、初日早く到着される方々と、連合総会に参加されない方々のために、天城山荘近辺の自然や名所を満喫していただける、有志によるバラエティータイムも企画しています。主題講演は、大井バプテスト教会主任牧師 加藤 誠先生をお招きし、神学生だけではなく、私たちも、献身者であることの再認識を訴える力強い内容の主題講演をいただきます。

ぜひ、全国壮年大会 in 天城へ、皆様でご参加ください！！

第52回 全国壮年大会 in 天城

2017年8月24日(木)～26日(土)

主題：キリストに したがう わたしは かわる

聖句：「主は言われる。『わたしは生きている。すべてのひざはわたしの前にかがみ、すべての舌が神をほめたたえる』と。」(ローマ人への手紙 14章 11節)

8 / 24(木)	8 / 25(金)	8 / 26(土)
	7:00 朝の祈り会(30分)	7:00 朝の祈り会(30分)
	7:30	7:30
	8:00	8:00
	朝食 (60分)	朝食 (60分)
	9:00	9:00
	主題講演 加藤 誠 先生 (120分)	提唱の時間 ・ 壮年の課題の分かち合い ・ 神学校献金推進 ・ 協力伝道 ・ 次回大会アピール
	11:00	11:00
	主題講演を受けて (90分) ー 恵みの分かちあいー	派遣礼拝
12:00	12:30	11:45
準備 (120分)	昼 食 (60分)	
14:00	13:30	
・ オプション C ・ オプション A ・ バラエティー ・ 神学校献金 ・ 推進委員会 ・ 議	総 会 (180分)	
17:00	16:30	
受付 (60分)	壮年の課題共有の時間 (壮年会連合) (90分)	
18:00	18:00	
夕 食 (60分)	夕 食 (60分)	
19:00	19:00	
開会礼拝	神学校と賛美の夕べ (150分) ・ 西南学院神学部 ・ 東京バプテスト神学校 ・ 九州バプテスト神学校 ・ 証し：伊藤世里江牧師	
19:45	21:30	
オリエンテーション 歓迎と挨拶		
20:15		
懇親と交流 ・ 神学校、神学生を語る ・ 教会の壮年会活動		
21:30		

※バラエティータイム

・ オプション A
天城峠のブナ林散策&旧天城トンネル

・ オプション B
世界遺産 葦山反射炉見学

・ オプション C
日本の滝百選 浄蓮の滝で溪流魚釣り

※大会プログラム内容は、変更されることもございます。